

ごあいさつ



組合員をはじめ地域のみなさまには、JAなんすんに対しまして、平素より格別なるご愛顧、お引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

本年も当JAに対するご理解を一層深めていただくため、主な事業の内容や組織概況、経営の内容などについて、分かりやすくまとめたディスクロージャー誌を作成いたしました。みなさまが当JAの事業を安心してご利用いただくための一助として、ぜひご一読いただきますようお願い申し上げます。

さて、本年1月に米国のトランプ新大統領が就任し、TPP（環太平洋経済連携）協定の永久離脱を表明しましたが、今後、日米FTA（自由貿易協定）等の2国間協議への移行や米国を除く11か国でのTPP発行等が想定され、依然として農業情勢は予断を許さない状況が続いております。

しかし一方、昨年11月に協同組合がユネスコ無形文化遺産へ登録されました。これは全世界で展開されている協同組合の思想と実践が、人類の大切な財産であると国際社会に評価されたことであり、これを受け継ぎ発展させていくことが求められています。当JAにおいては、自信と誇りを持ち、役職員一丸となって農業者・地域との絆の強化のため、「JAなんすん自己改革実践計画」として「農家組合員の農業所得の向上」・「地域社会への適切なサービスの提供」を重点目標に置き自己改革に邁進しております。

これからも、経営基盤の強化に努め、健全な業務運営を通じて、地域のみなさまに愛され、信頼されるJAを目指してまいりますので、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年7月

代表理事組合長

岡田 晃一